

胞子あるいは葉イモチ病斑部所在の菌体等に直接的殺菌効力があると同時に、出穂時の稲自体の体質の変化の面からも間接的に頸イモチに対し抵抗性が增強されることが、薬剤附着のない穂についての如上の諸実験からみて明らかであり、この点は水銀剤のもつ効力の接続性を説明する重要な特質の一つと考える。

しかしこの間接的効果の特異性も撒布後出穂までの経過日数あるいは弱勢の2次分けつの穂では比較的早くよ

りその減退がみられるので実際の効果を挙げるためにはなるべく出穂に接近した時期の撒布が有効と考えるものである。

東北地方の冷害時において出穂後連日降雨のため薬剤撒布の好機が得られないことがしばしば経験されているが、このような場合にも水銀剤の穂孕期撒布が有用な理由の一つとしてこの間接的効果を注目したい。

福島県浜通における藺草栽培の改善について

古 河 健

(福島県農試浜支場)

1. 問題とその重要性

浜通り地方における潮塩害及び排水不良地は約500町歩といわれ、この地帯は水田単作農家で農家経営は容易ではない。換金作物として古く明治初年農家経営の貧窮の解消手段として行われて来た。また気象的には海洋気象の影響を受け冬期間は温暖であるが、4～6月寒流の南下に伴い低温となって藺の分けつは多くなるが、伸長不良となり先枯が多くなる。しかし収穫期の7月下旬より8月上旬に亘り高温多照となり乾燥場も海岸砂丘地が利用され藺の栽培においては適地と考えられる。

2. 藺適品種の選抜について

従来相馬藺は茎が太く花が多く品質不良で備後藺には到底及ぶ所ではない。しかし昭和25年広島県農試東部支場より品種の配布を受け適品種の選抜を行って来た結果次の品種が有望視された。

イ. 高須在来 生育良好で茎は少々軟弱であるが粒揃いが良く多けつ型・多収性。

ロ. 瀬戸在来 中太種で伸長・茎数ともに多く長藺歩合

高い。多収性。

ハ. 岡山3号 茎は少々太い感はあるが花序は少なく伸長良好で(中間型)、少肥栽培にも適する。

ニ. 広島6号 中細種で茎は少々剛い感があるが花序は少なく、多収性。

ホ. 神在来 中太種で伸長は良好であるが茎色は少々暗い感がある。収量は多く、伸長型。

以上の内、特に普及している品種は岡山3号及び広島6号である。

3. 燐酸の肥効について

藺栽培は相当量の肥料を必要とし特にN質肥料については反当総量45貫も使用されている。三要素の施肥量を見ると硫酸45貫・過石25貫・塩加7.5貫で他の作物には一寸見られない施肥量である。燐酸肥料が少ないと茎が剛く黄色を帯び品質が低下するといわれており反25貫も使用していた。しかし慣行区の半量の10貫前後においても何んら遜色を見なかった。無燐酸区においては若干茎が黄化し剛くなり、品質が低下するようである。

燐 酸 肥 効 試 験 (昭和28年 浜支場)

区 名	茎 長	茎 数	乾 茎 重	長 藺 重	屑 藺 重	長藺歩合	茎の剛軟	標準比率
無 燐 酸	125.7 ^{cm}	256 ^本	139.5 ^貫	112.5 ^貫	10.5 ^貫	80.6 [%]	稍々剛	91.2
反当 10貫区	135.1	276	156.0	123.0	12.0	78.8	中	102.0
" 20 "	131.5	278	153.0	118.5	12.0	77.5	中	100.0
" 30 "	130.7	276	150.0	118.5	11.4	79.0	中	98.0

以上において区間には程度差は見られないが無磷酸区においては若干の劣りも見られるが、何れにせよ反当30貫もの量は経済的にも不用と思われる。

4. 藺草跡の水稻晩植栽培について

藺は7月中・下旬に収穫して空地にしておくのが普通であるが、これに水稻を栽培することは容易ではない。浜通り地方の水稻晩植は7月10日が限界であって、藺の早刈りと水稻移植期の前進とを併せて行えば限られた少面積では不可能と思われる。

藺草跡のような極端な晩植となる場合はN. 10号の1

～2回の仮植の苗を用いることも一つの手段と思われる。太苗（仮植苗）は細苗に比し田植後新根の発生が早いといわれている点からも仮植苗が有利のようにも考えられる。また晩植に依る生育が遅延し肥料が多いと稲熱病に侵れたりまた倒伏して減収することが多いが、太苗は割合に多肥料に耐えるからこのような場合でも仮植苗の方が有利であるが、労力的にもまた苗床の確保といった欠点が見られることから、極早品種を晩播晩植多苗植にて栽培することの方が経済的にも労力的にも効果的であるように思われた。

藺 草 跡 水 稻 品 種 試 験 (昭和27年 浜支場)

品 種 名	出 穂 期	稈 長	穂 長	穂 数	一 穂 重	反 当 収 量	比 率
藤 坂 5 号	8. 17 ^{月 日}	54.3	12.5	19.4	0.2	33.8	60.2
ふ 系 23 号	19	65.0	15.8	23.1	0.3	46.8	83.3
" 29 号	18	66.5	13.8	14.5	0.4	42.4	75.5
ト ネ ワ セ	20	62.3	18.2	16.4	0.2	50.8	90.4
関 東 51 号	26	70.8	21.3	14.0	0.3	47.2	84.0
" 44 号	25	60.3	14.5	21.5	0.3	41.6	74.0
N~10号 1 回	25	71.6	20.8	22.1	0.2	56.2	100.0
N~10号 2 回	28	86.8	22.6	15.1	0.6	75.6	134.5